地域資源を活用した付加価値の創出とは? (旧農山漁村発イノベーション)

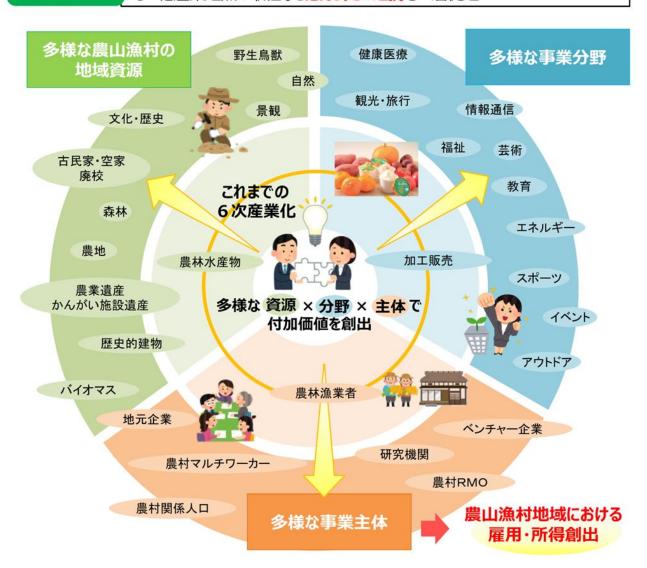
これまで農林水産省では、農林水産物の付加価値を高め、農林漁業者の所得向上に資する重要な取組の1つとして、農林漁業の6次産業化の推進に取り組んでまいりました。

令和4年度からは、これまでの6次産業化にとどまらず、地域の文化・歴史や森林、景観など農林水産物以外の多様な地域資源も活用し、農林漁業者はもちろん、地元の企業なども含めた多様な主体の参画によって付加価値を創出していく取組を支援し、農産漁村における所得と雇用機会の確保を図り、農山漁村の地域活性化を目指しています。

農林水産省 資料「令和7年度版農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)創出支援型、産業支援型の活用について」より抜粋

地域資源活用 価値創出

- 農山漁村のあらゆる地域資源をフル活用した取組を支援
- 他産業起点の取組など他分野との連携を一層促進



農林水産省「地域資源活用価値創出(旧農山漁村発イノベーション)の推進について」より引用